

## 令和5年度 第2回伊勢市産業支援センター運営協議会結果概要

1 日 時：令和6年3月28日（木）11：00～12：15

2 場 所：伊勢市産業支援センター 研修室

3 出席者：委員10名

事務局 商工労政課：東世古課長、南主幹、中村美

産業支援センター：福田センター長、木田

欠席者：3名（牛場委員、雲井委員、村田委員）

4 概 要：内容は以下のとおり。

（1）課長より開会のあいさつ、センター長あいさつ

（2）副会長選任、就任のあいさつ

（3）会長あいさつ

（4）議題

①令和5年度事業概要について

産業支援センター担当より資料に基づき説明

―意見・質問等

・色々な取組をされていて関心した。

・新分野進出支援のうち、補助金等申請支援の中で、岡田文化財団助成金とあるが、何に対する助成金なのか。文化振興に対する助成金なのか。

→物産展の出展に際し、宿泊費や交通費を助成する制度ではないか。

（5）報告

①伊勢市支援事業について

伊勢市より資料に基づき説明

―質問等

・伝統工芸分野での地域おこし協力隊の就任について、移住・定住を目的としているのか、伝統工芸の後継者確保を目的としているのか。市内の人は募集対象とならないのか。

→地域おこし協力隊については両方を目的としている。募集対象となるのは、伊勢市外の条件不利地域外の方。

・任期は3年間とのことで、3年後に職人として生計を立てられるようになるのは、現実的には厳しいと思うが、その後のサポートはどうしていくのか。

→3年後のサポートについては、課題として認識しており、事業に取り組みながら検討していく必要がある。この方に限って言えば、元々大学で立体造形を学ばれていたこともあり、こちらの想定より早く技術を習得しているところではあり、また、本人も職人としてやっていきたいという思いは強い。

## ②伊勢市ビジネスサポート事業について

伊勢市及び伊勢商工会議所より資料に基づき説明

- ・伊勢市産業支援センターの後継として伊勢市ビジネスサポートセンターを設置されることであるが、どのようにPRしていくのか。広報いせには掲載いただいたようであるが、これだけでは市民の人に知ってもらえない。
- ・伊勢商工会議所が受託して設置することであるが、伊勢商工会議所とのすみ分けはどうか。

→PRについては商工会議所のホームページの他、サポートセンターのホームページを開設し、今後取り組んでいく。すみ分けについては、伊勢商工会議所は商業分野に対する支援を行っているが、サポートセンターでは主に製造業に対する支援を行っていく。事務所もサポートセンターは2階に設置するため、場所が分かれる。

→情報発信については、その都度必要になってくると思うが、ホームページやSNSだけでは行き届かないため、事業を実施しながら必要なPRを行っていききたい。何より口コミでのPRが有効であると考えており、皆様にもご協力いただきたい。サポートセンターでは、製造業への支援と、産業支援センターで行っていた創業支援を中心に取り組んでいただく予定。創業支援については、事業を開始するまでの相談だけでなく、創業後のサポートが弱いという課題がありますので、関係機関と連携しながら強化を図りたいと思っている。

→前回の運営協議会でご提案いただいた、産業支援センターの成果発表として、起業支援室の利用者によるプレゼンテーションと創業希望者によるディスカッションの場を設けてはどうかということについては、今後どのように繋げていくとよいのかということを検討した結果、サポートセンターで創業スクールを行う際に成果発表の場を設け、創業希望者の意識を高めていきたいと思っている。開催する際には、運営協議会の委員の皆様にもご案内させていただきたい。

- ・資料の別表の中で、サポートセンターでは展示会の支援を廃止し、伊勢市の補助金を活用してもらうとのことであったが、コロナ禍が明けて展示会が復活しているように思うので、もう少し積極的に皆さんが出展できるような取組が必要ではないか。

→商談会の出展支援については、伊勢市で来年度商談スキル・展示スキルを向上させるためのセミナーの開催を予定している。

- ・コロナ禍前まで流行りかけていたように、伊勢市としてブースを構えて共同出展をすることで、費用面や人員配置等、一事業者では出展できないような事業者も出展できるのではないかと。スキルアップも必要ではあるが、一回出展を経験することに勝るものはないので、発展させていっていただければよいと思う。

→伊勢小俣町商工会様とも協議している中で、共同出展の案内をしても、事業者の皆様からは商談会に出展する時間がないとの声が多いため、まずは商談会がどういふもので、出展することにどんなメリットがあるのかを知っていただき、時間を割く価値があると思ってもらわなければならないかと話していた。段階的

に取り組んでいきたい。

- ・商談会へ出展したことで発展を遂げた事例もあるため、啓蒙的な取組から行うこともよいと思うが、伊勢市として出展することで、製造業者の発展につながるのではないか。
- ・スタートアップの支援については、農林水産省でも大きな予算をつけると発表があり、国として積極的にお金を出しているため、工業・商業に限らず横断補助金があると思うので、上手く活用し、サポートセンターで取り組んでいけるとよいのではないか。
- スタートアップについては、ビジネスサポートセンターでも引き続き支援員による支援を行いつつ、スタートアップやオープンイノベーションについて研究し、必要な支援を検討していきたい。農林水産省の補助金については、情報を得るため、商工労政課だけでなく産業観光部として横断的に取り組んでいきたい。
- ・サポートセンターを伊勢商工会議所が設置するとのことであるが、伊勢市の関わり方はどうなるのか。運営協議会を開いて外部に公になるような場をどう担保していくのか。
- 伊勢市ビジネスサポートセンターへの関わり方としては、伊勢市からの委託になるため、月1回程度の報告会を行い進捗状況を確認しながら取り組む予定。
- 会議の場は本日が最後となるが、この場以外でも委員の皆様からご意見を頂戴しており、引き続きご意見やご助言を頂戴したい。
- ・商談会については、県でも様々な取組があるため、連携してできるとよいと思う。ビジネスサポートセンターについても、三重県産業支援センターは色々な組織と連携していかなければ効果は出ないと思うので、引き続き連携していきたい。
- ・商談会については、会議所・商工会では国の補助金を活用して伴走型支援を行っており、その中で共同出展も行っているため、活動範囲は定められているが、連携していければよいと思う。
- ・商談会などのものを売るというビジネスの話も重要だとは思いますが、よい商談がまとまっても、それを製造する人材がいなければならない。地元の学生が減少していくことはわかっているため、明野高校、宇治山田商業、伊勢工業などの専門高校の人材を育てていく必要があると再認識した。今後は起業家についても高校生に勉強させていかなければならないというご意見を多々いただいているため、ビジネスサポートセンターで出前講座などを実施していただけるとありがたい。
- ・企業の利益等を日頃は考えがちであるが、この場で公的な考え方を学ぶことができた。
- ・産業支援センターは今後どうなるのか。
- 議会でもお話しさせていただきましたが、売却の方向で進めているところである。時期等については検討中である。
- ・産業支援センターの取組をこの場で知ることができて勉強になった。伊勢市産業振興会でも支援事業をうまく活用して、まちの活性化につなげていけるように働きかけていきたい。

- ・この場はなくなっても、人は残るため、引き続きよろしく願いしたい。
  - ・工芸指導所から産業支援センターに代わったことも一つの時代の流れであったが、産業支援センターからビジネスサポートセンターへ代わることも一つの時代の流れだと思う。次の時代が来たら、次の新たな産業を生むべく盛り上げていく必要がある。名古屋で中学生向けにアントレプレナーシップの講座を行ったが、新しい産業をつくることに対して中学生でも興味を持っていた。市内の学生を交えた機会を作ることができるかといいのではないか。
  - ・試験機器はどうなるのか。
- 老朽化により使用できないものもあるため、試験機器も含めてハード面の支援はなくなる。試験機器の問い合わせがあった際は、三重県の工業研究所等に繋ぐ。
- ・委員の皆様には、貴重なご意見と進行のサポートをしていただき感謝している。先程話しに出たが、人は残り、思いも残るため、今後に繋いでいければよいと思う。
- この場で色々なことを勉強させていただき、個人的には専門的な分野の高校を選んでもらおうと思った場合、中学校からのアプローチでは遅いという言葉が特に印象に残っており、小学校の間に地元企業等に触れてもらうことが重要だと感じたため、来年度はキッズニアを地元企業で実施することにチャレンジする。地域の次世代を担っていく人材を育てるという意味でも、重要な事業であると考えているため、行政だけで取り組むのではなく、皆様のご理解とお力添えをいただきたい。先程もお願いしたとおり、この場以外でもまた何かあればご意見等いただきたい。また、市からもご相談させていただきたい。
- 運営協議会の委員としてご尽力いただいたことに感謝申し上げたい。次年度からはビジネスサポートセンターに代わるが、色々なご意見をいただきながらよりよいセンターを目指していきたいと考えているため、引き続きご協力いただきたい。

<閉会>